

## 例 言

1. 本書は平城京西市推定地の一画、右京八条二坊十二坪（大和郡山市九条町字山本237、240-1、241-1、242、243、245-1）で三次にわたり実施した発掘調査に関するものである。この調査は、株式会社吉本工務店が同地に計画したマンション建設の事前調査として実施した。
2. 三次の調査は、奈良県教育委員会から委嘱を受けた奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部が行ない、鬼頭清明・山本忠尚・甲斐忠彦・巽淳一郎・加藤允彦・上原真人・山岸常人・森郁夫・田中哲雄・金子裕之・毛利光俊彦・清水真一・佐藤信・岩永省三・杉山洋が参加した。調査期間、面積は次の通り。第1次調査（'80.11.4～12.24. 459 m<sup>2</sup>）。第2次調査（'81.4.8.～6.25. 1,160 m<sup>2</sup>）。第3次調査 '81.7.13～7.31. 296 m<sup>2</sup>）。
3. 調査の費用は、第1次調査が国庫補助金により、第2・3次調査が原因者である吉本工務店の負担によった。調査に際しては、奈良県教育委員会事務局・大和郡山市教育委員会事務局・吉本工務店に種々御尽力いただいた。
4. 本書の作成は、岡田英男の指導のもとに以下の者があたり、執筆者全員の討議を経た。Ⅰ佐藤信、Ⅱ-1 鬼頭清明、Ⅱ-2、Ⅲ金子裕之、Ⅳ-1 森郁夫、Ⅳ-2 上原真人、Ⅴ森郁夫。編集は、金子裕之が担当した。
5. 遺構・遺物の写真は、八幡扶桑・佃幹雄が担当し、渡辺衆芳・池田千賀枝が協力した。また樹種鑑定は光谷拓実が、金属分析は沢田正昭・成瀬正和が行った。
6. 本書の作成にあたり、知恩院、東大寺図書館、奈良市役所の各機関（五十音順）より図版の提供をいただいた。